

## 「世紀の発見！ 船原古墳」シンポジウム

- 目 的 近年古賀市における最大の考古学的発見であった船原古墳の重要性、価値について市民一般に周知し、市民の学習の機会を創出するとともに、船原古墳の調査について理解を深めていただくことによって、今後の調査・活用の円滑化を図る。
- 主 催 古賀市教育委員会、古賀市
- 後 援 文化庁、福岡県教育委員会他（予定）
- 日 時 平成28年1月31日(日)13時～17時
- 場 所 古賀市中央公民館（リーパスプラザ）大ホール  
古賀市中央2丁目13-1
- 対 象 一般 800名（予定）  
※ 関係者席の設置等により減の可能性あり
- 申込み 申込み不要

### ◎シンポジウム内容

1. 基調報告1「船原古墳遺物埋納坑の発見」 古賀市教育委員会 森下靖士
2. 基調報告2「発見された豪華な出土品」 九州歴史資料館 加藤和歳
3. 質疑

予め市民より質問を募集し、以下の回答者によるセッションを行なう。

コーディネーター 海の道むなかた館館長 西谷 正

回答者 九州国立博物館 博物館科学課長 今津節生

福岡大学人文学部教授 桃崎祐輔

佐賀大学文化教育学部教授 重藤輝行

九州大学文学部准教授 辻田淳一郎

九州歴史資料館 加藤和歳

古賀市教育委員会 森下靖士

※質問については小野、青柳小、東中学校にご協力いただく。

質問者は会場で写真による紹介を行なう予定

### 4. その他

船原古墳の写真にキャッチフレーズをつけるコンテストを行なう。

※小野、青柳小、東中学校にご協力いただく予定。会場にいただいたキャッチフレーズを掲示予定。